革新的社会資本整備研究開発推進事業

（ＢＲＡＩＮ）

第２回公募

課題提案書

課題**名**

***△△△****△の開発*

代表機関名

*○○○○株式会社*

責任者

*○△　○□*

申請日　令和○年○月○日

国立研究開発法人建築研究所

理事長　殿

＜代表機関・責任者＞

○○県○○市○○XX-XXX

○○○○株式会社

　所属・役職　△△○○

氏名　　　建築　太郎

印

革新的社会資本整備研究開発推進事業第２回公募

課題提案書

　令和２年１１月４日付けで公募受付が開始された、「革新的社会資本整備研究開発推進事業」について、別添のとおり「革新的社会資本整備研究開発推進事業第２回公募課題提案書」を作成し、関係書類を添えて申請します。

連絡先

担当者　◯◯　△△

電話　XXX-XXX-XXXX

メールアドレス　XXX@XXX.jp

**目次**

　【第１部】

提案書要約・様式１

　【第２部】

　　　各種記載項目

|  |  |
| --- | --- |
|  | 備考 |
| １．　一般管理費の要否 |  |
| ２．　組織情報 |  |
| ３．　政府研究開発データベース |  |
| ４．　提案の概要 |  |
| ５．　研究開発の必要性 | （公募要領）  評価項目（ａ）に該当 |
| ６．　導入効果 |
| ７．　研究開発の革新性 | （公募要領）  評価項目（ｂ）に該当 |
| ８．　事業化の見通し | （公募要領）  評価項目（ｄ）に該当 |
| ９．　研究開発計画 | （公募要領）  評価項目（ｃ）に該当 |
| １０．主なスケジュール |
| １１．体制図 |
| １２．本提案のシーズとなる知的財産権等 |  |
| １３．本提案の実施の結果生じた知的財産権の帰属 |  |
| １４．知財担当者 |  |
| １５．研究開発担当者の研究歴等 |  |
| １６．代表機関に関する情報等 |  |
| １７．実施に要する経費 |  |
| １８．他の研究事業等への申請状況（令和元年度） |  |
| １９．研究費補助等を受けた過去の実績（平成28～平成30年度分） |  |
| ２０．補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和３０年法律第１７９号）第１８条第１項の規定により補助金等の返還が命じられた過去１０年間の事業 |  |
| ２１．目標達成時における建研支払額の返済方法 |  |
| ２２．担保 |  |
| ２３．委託費・実施期間が上限を超える理由 |  |

**【第１部】**

**提案書要約**

**※ 本「提案書要約」は２ページ以内に収めてください。**

**１．課題名**

△△△△の研究開発

**２．責任者** 　※責任者は代表機関に所属し、本研究開発全体に責任を負う者。なお、責任者は、代表機関の役員相当から選出すること。

2-1. 氏名 建築 花子

2-2. 研究者番号（８桁） XXXXXXXX

2-3. 生年月日（西暦） 19XX 年 XX 月 XX日

2-4. 所属代表機関 　　　　会社、大学名など

2-5. 所属部局 部署、学部名など

2-6. 職名 代表取締役社長、教授など

2-7. 連絡先（E-mail） ZZZZZZ@YY.jp

**３．アブストラクト** *1,000文字以内で簡潔に記載してください（期待される成果も含む）。*

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**４．キーワード（10単語以内）**

*提案内容を示す、適切かつ重要と思われる単語を記載してください。*

1．△△工法　　2．○○挙動把握　　3．耐久性向上　　4．○○材の応用　．．．．．．

（様式１）

**建築研究所　革新的社会資本整備研究開発推進事業（BRAIN）**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 課題名  （英語表記） | *△△△△の研究開発*  *Research and Development of ○○* | | | | | | |
| 公募名（事業名） | 革新的社会資本整備研究開発推進事業（BRAIN） | | | | | | |
| 代表機関名 |  | | | | | | |
| 研究開発期間 | *20XX*年　*X*月　*X*日 ～ *20XX*年　*X*月　*XX*日（ *4*年 *11*ヶ月間） | | | | | | |
| 計画経費総額 | *円　　※自己資金を含む* | | | | | | |
| BRAIN委託費総額 | *円* | | | | | | |
| 分　野 | *〇〇〇〇* | | | | | | |
| 研究開発テーマ | *△△△* | | | | | | |
| 責任者 ※1  氏名 | （フリガナ） | *〇〇〇〇　〇〇〇* | | | | | |
| （漢字等） | *〇△　〇□* | | | | | |
| 所属研究機関 | *○○○○株式会社、○○○○大学* | | | | | | |
| 住所 | 〒*XXX-XXXX* | | | | | | |
| 電話番号 | *XX-XXXX-XXXX* | | | ＦＡＸ | | | *XX-XXXX-XXXX* |
| E-mail | *YYY@YY.jp* | | | | | | |
| 部局 | *△△△事業部△△△部、△△△学部△△△学科* | | | | | | |
| 職名 | *△△△* | | | | | | |
| 経理事務担当者 ※2  氏名 | *□□　□□* | | 経理担当部局名・連絡先等 | | *○○○○株式会社、○○○○大学管理部○○課*  *電話番号： 　　FAX番号：*  *E-mailアドレス：* | | |
| 研究開発担当者 ※3  氏名 | （フリガナ） | *〇〇〇〇　〇〇〇* | | | | | |
| （漢字等） | *□□　○○* | | | | | |
| 所属研究機関 | *△□株式会社、△□大学* | | | | | | |
| 住所 | 〒*XXX-XXXX* | | | | | | |
| 電話番号 | *XX-XXXX-XXXX* | | | ＦＡＸ | | *XX-XXXX-XXXX* | |
| E-mail | *YYY@YY.jp* | | | | | | |
| 部局 | *△△△事業部△△△部、△△△学部△△△学科* | | | | | | |
| 職名 | *△△△* | | | | | | |

※1　責任者は代表機関に所属し、本研究開発全体に責任を負う者。なお、責任者は代表機関の役員相当から選出すること

※2　経理事務担当者は代表機関において本研究開発の経理事務全体を担当する者

※3　研究開発担当者は代表機関において本研究開発を中心に行う者

【第２部】

１．一般管理費の要否：

要(　 　　　千円、計画経費の　　％）　･ 　否

２．組織情報

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 参加者名 | 分担する項目 | 最終卒業校・  卒業年次・学位  及び専攻科目 | 所属機関及び  現在の専門  （研究実施場所） | 所属機関  における  職名 | 経費配分  予定額  (千円） |
| *１* | *○△　○□* | *○○の特性分析* | *○○○○大学院*  *19XX年修了*  *博士（△△△）*  *○○○専攻* | *○○○○株式会社△△△事業部△△△部（本社）* | *△△△* | *XX,XXX* |
| *２* | *□□　○○* | *○○工法の開発と検証* | *○△○△大学院*  *19XX年修了*  *△△△博士*  *○○○専攻* | *○○○○株式会社△△△事業部△△△部（○○センター）* | *○△△* | *X,XXX* |
|  |  |  |  |  |  |  |

３．政府研究開発データベース

　研究者番号及びエフォート

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 研究者名 | 性別 | 生年月日 | 研究者番号（８桁） | エフォート（％） |
| *１* | *○△　○□* | *男* | *19XX年X月XX日* | *XXXXXXXX* | *20* |
| *２* | *□□　○○* | *女* | *19XX年X月XX日* | *XXXXXXXX* | *30* |
|  |  |  |  |  |  |

４．提案の概要

* 「５．研究開発の必要性」から「１２．本提案のシーズとなる知的財産権等」までの要旨を１，０００字以内で簡潔に記入すること。
* 提案全体の実施計画と各事業年度の実施計画との関係が分かるように記入すること。
* 提案の目的、方法及び期待される効果の流れ図を記入又は添付すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

（流れ図）

５．研究開発の必要性

* 研究開発の必要性と意義、目標について、提案の研究開発成果活用のターゲットとする現場の設計、施工、サービス上の課題等のニーズを示した上で、これに的確に対応し、国土強靭化、維持管理の強化、生産性向上等に貢献することの科学的根拠（適宜文献等を引用）を明示しつつ、１，０００字以内（引用文献は除く）で具体的且つ明確に記入すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

６．期待される成果

* 期待される成果については、十分な根拠（科学的、社会的背景、社会的必要性など）を踏まえて設計、施工又は維持管理との関連性を中心に６００字以内（引用文献は除く）で記入すること。
* 当該提案によって直接得られる成果だけでなく、間接的に期待される新技術の創出、社会的成果（行政及び社会への貢献、安心・安全や持続可能性の確保、長寿命化等）について記入すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

７．研究開発の革新性

* 研究開発の革新性について、何が新規性の高い開発要素か、従来の技術や国内外の他の研究開発に比べどのような優位性があるか、何が革新的であるか、具体的に解決できるニーズを踏まえて記入すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

８. 事業化の見通し

8-1. 本提案が目指す製品・サービスの背景及び動向

8-1-1.実用化される製品・サービスを投入する市場分野の概要

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

8-1-2.市場の動向、規模、将来性

* 市場の動向、規模、将来性については、現在から実用化予定時期までの国内、海外の市場規模推移等の他、今後の成長性や他の市場・技術の拡大による縮小のリスク等について記述すること。
* データに関しては出典を明示すること。
* 想定される販売先へ現在までに行った販売活動、その販売先のニーズも記載すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

8-1-3.市販製品・サービス等の到達点・問題点

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

8-1-4.新規市場創出

本提案が目指す製品/サービスが、どんな既存製品（開発中も含む）/サービス等の代替となるのか、どのように新たな市場を創出するのかを記載すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

8-2.市場競争力

* 本提案が目指す製品/サービスが競合する製品（開発中も含む）/サービス等に対し、性能や価格等の面でどのような優位性を有するのかを記載すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

8-3.販売計画

* 実施期間中から実施終了後15か年までの、本提案が目指す製品・サービス等の販売計画（現場への導入・採用の促進等を含む）について、それを実現するための方法、体制、スケジュール、認証・知財権の取得、営業形態・ビジネスモデル等を記載すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

8-4.推定原価（単位あたり）

【製品名またはサービス名】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 科　目 | 数　量 | 単　価 | 金　額 | 備　考 |
| 材料費 |  |  |  |  |
| 労務費 |  |  |  |  |
| 経費 |  |  |  |  |
| *（適宜追加してください）* |  |  |  |  |
| 製造原価 |  |  |  |  |

* 備考欄には出来るだけ算出基礎を記載すること。
* 推定原価は、原則として成果実施15年間の平均値とすること。

8-5.委託研究終了後１５か年の販売等による利益予想　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年度科目 | １年目 | ２年目 | ３年目 | ４年目 | ５年目 | ６～10年目 | 11～15年目 | 合計 |
| 売上数量  （単価） |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 売上高 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 売上総利益 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 販売費、　一般管理費  実施料 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 成果利用料 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 営業利益 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 純利益 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 返済分 |  |  |  |  |  |  |  |  |

* 販売費、一般管理費は、成果を実施する機関の実績比率（例えば売上高に対する比率）により算出しても可能。
* 実施料は、売上高×（「１２．本提案のシーズとなる知的財産権等」記載のシーズの所有者への実施料率の合計）％で、成果利用料は売上高×（成果利用料率）１％で算出すること。ただし、事前評価により事業性リスクが高めと評価された場合、１．５％となる。
* 返済分は、１５年以内に返済が完了する内容で、代表機関が提案時に想定している返済計画に従い記載すること。

９．研究開発計画

9-1. 研究開発の熟度・進捗を示すデータ等

* 応募する研究開発が本事業の趣旨・目的（公募要領Ⅰ．１．（１）参照）に照らし妥当であり、9-2に示す実施計画が妥当であることがわかるよう、これまでに検討されたデータ、成果の蓄積、論文等を示すとともに、研究開発の目標達成や事業化の可能性を示すデータ（実証実験、パイロット事業、その他シミュレーション等の結果など）を明記すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

9-2. 実施計画

* 提案目的を達成するための具体的な研究の実施計画及び方法を１，６００字以内で記入すること。
* 研究開発目標を達成するために解決すべき課題を示し、これを踏まえた研究開発の実施項目およびその内容を明確に記入すること。
* 実施計画を遂行するための実施体制について、「代表機関」、「分担機関」及び協力者等の具体的な役割を明確にすること。
* 「１０．主なスケジュール」と内容を一致させるとともに、提案全体の実施計画と各事業年度の実施計画との関係がわかるように記入すること。
* 本提案を実施するために使用する施設・資料・実施場所の確保等、現在の実施環境の状況を踏まえて記入すること。
* 建研委託費で行う実施項目と実施機関が自己資金で行う実施項目がそれぞれ分かるように記入すること。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

１０．主なスケジュール

* 目標達成に向けて取り組むべき実施項目を挙げ、実施期間及び中間評価（ステージゲート審査）の時期を記載すること。
* 提案の実施期間に応じ、適宜、欄を増減して記載すること。
* 「９．研究開発計画」の記載と対応させること。
* 各線表下の（　　　）に建築研究所委託費（単位：千円）と自己資金（単位：千円）をそれぞれ区別できるように記入すること。

10-1.実施スケジュール線表

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目 | 担当者氏名 | 2021  年度 | 2022  年度 | 2023  年度 | 2024  年度 | 2025  年度 | 2026  年度 |
| *１．○○の特性分析*  *（１） △△の測定*  *（２） □□の分析・改良* | *代表機関*  *○△○□* |  | **（　　　）** |  | **中間評価** | **（　　　）** |  |
| *２．○○工法の開発と検証*  *（１）○○工法の開発*  *（２）○○工法の検証* | *分担機関*  *□□○○* |  | **（　　　）** |  |  | **（　　　）** |  |
| *３． ○○○○○○○○*  *（１）○○○○（建築研究所委託費）*  *（２）○○○○（自己資金）* |  |  |  | **（　　　）** |  | **（　　　）** |  |

10-2.中間評価時における達成目標

・達成目標は、数値や第三者機関の評価など、第三者が判断しやすい目標を設定すること。

設定時期 ：　20XX年○月末

達成目標 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○

10-2-1.実施期間終了における達成目標

終了時期 ：　20XX年○月末

達成目標 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○

○○○○○○○○○○○○○○○○○○

１１．体制図

代表機関、分担機関の組織、体制、連携、協力体制等について体制図を記載してください。各機関の役割が分かるように記載すること。また、提案課題の運営・推進及び進捗管理等の体制や方法について記載すること。また、「【計画様式1-1】研究開発参加者リスト」に参加する者を記載し、本提案書と併せて提出すること。

【産学連携参考体制図サンプル】

委託

再委託（再委託契約あるいは共同研究開発契約に基づく）

　　　　　 外注

分担機関（(株)■■■）

所属　氏名

（生産設備整備および生産技術開発）

分担機関（○○○大学）

所属　氏名

（施工方法の検討）

外注先（□□□試験所）

所属　氏名　等

（性能試験データの取得）

建築研究所

代表機関（◎◎◎(株)）

所属　氏名

（プロジェクト全体の管理）

分担機関（●●●大学）

所属　氏名

（素材の化学的、物理的特性の分析把握）

１２．本提案のシーズとなる知的財産権等

12-1. 本提案のシーズとなる知的財産権

* 今回の提案のシーズとなる特許について、提案の実施に必要なものを全件記載すること。
* 発明者、出願人は必ず全員を記載すること。
* 権利化の状況、及び、許諾の状況については、提案時の最新の情報を記載すること。

12-1-1.発明の名称 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

出願番号 ：　特願○○○○－○○○○○○

発明者 ：　○○○○、○○○○（全員記載）

出願人(特許権者) ：　○○大学、○○○○株式会社（全員記載）

権利化の状況 ：　成立（特許番号：特許○○○○○○○号）

許諾の状況 ：　実施許諾なし。

12-1-2.発明の名称 ：　△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△△

出願番号 ：　特願△△△△－△△△△△△

発明者 ：　△△△△、△△△△（全員記載）

出願人 ：　△△大学、△△△△株式会社（全員記載）

権利化の状況 ：　審査請求済み

許諾の状況 ：　実施許諾なし。

12-1-3.発明の名称 ：　□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

出願番号 ：　ＰＣＴ／ＪＰ□□□□／□□□□□□

発明者 ：　□□□□、□□□□（全員記載）

出願人 ：　□□大学、□□□□株式会社（全員記載）

権利化の状況 ：　指定国移行済み（移行国：○○、○○、○○、○○）

許諾の状況 ：　実施許諾なし。

12-2.「成果利用料」の対象となる製品・サービス

・研究開発の成果が工法等となる場合で、成果利用料対象製品・サービスに対応する額が明示されない場合は、対象となる「売上げ」の算定方式についても記載すること。

12-3.シーズの建築研究所への実施権設定・成果利用料の内容

* 本欄は、12-1.に記載がある場合、必ず記載すること。
* 該当するものを「■」にすること。

再実施権付独占的通常実施権

通常実施権設定範囲：　 □　全範囲

□　限定（限定範囲を記載）

シーズの所有者等への成果利用料の配分

・○○大学 売上げの○％

・○○○○株式会社 売上げの○％

・建築研究所 売上げの１％

・合計 売上げの○％

12-4.　12-1.の知的財産権以外に研究開発等成果を実施するに当たり障害となる知的財産権の有無。

* 応募時に研究開発統制下の実施に当たり障害となる知的財産権を調査し、該当するものを「■」にすること。

□　成果を実施するに当たり障害となる知的財産権はない

□　成果を実施するに当たり障害となる知的財産権がある

・「成果を実施するに当たり障害となる知的財産権がある」へチェックを付けた場合は、以下に当該知的財産権全件の内容および実施機関側における対応内容を記載すること。

発明の名称 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

出願番号 ：　特願○○○○－○○○○○○

発明者 ：　○○○○、○○○○（全員記載）

出願人(特許権者) ：　○○大学、○○○○株式会社（全員記載）

権利化の状況 ：　成立（特許番号：特許○○○○○○○号）

対応内容 ：

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

１３．本提案の実施の結果生じた知的財産権の帰属

□　本提案の実施の結果生じた知的財産権を、産業技術力強化法第１７条第１項各号に規定する４項目を「国」を建築研究所に読み替えて遵守すること、本提案の実施の結果に係る発明等を行ったときは建築研究所指定の様式に則った書面にて遅滞なく建築研究所に報告すること及び建築研究所が実施する知的財産権に関する調査に回答することを約することを条件として、全て本提案の実施の受託者である自らに帰属させることを希望する。

１４．知財担当者（お問い合わせする際の担当者を記入すること）

成果に係る知的財産の管理担当者

氏名 *○○　□□*

所属・役職名 *△△△*・*△△△*

E-mailアドレス *YYYYY＠ZZZZ.com*

電話番号　 *XXX-XXX-XXXX*

１５．研究開発担当者の研究歴等

**氏名**

**研究歴：**

*過去に所属した研究機関の履歴、主な共同研究者（又は指導を受けた研究者）、主な研究課題、これまでの研究実績、受賞歴、特許権等知的財産権の取得数、研究課題の実施を通じた政策提言数（寄与した指針又はガイドライン等））*

*20XX年　○○○大学○○学部　○□研究室　（○△○○教授）*

*20XX年　○○○研究所　○□グループ（○○△○）*

*＜共同研究者＞*

*△○○○教授（○○○大学）*

*△△○○室長（○○○研究所）*

*＜主な研究課題＞*

*○○○○○○に関する研究*

*○○○○○○の開発*

*＜研究実績＞*

*＜受賞歴＞*

*＜特許権等知的財産権の取得数＞*

*＜研究課題の実施を通じた政策提言数＞*

**発表業績等：**

*著者氏名・発表論文名・学協会誌名・発表年（西暦）・卷号（最初と最後のページ）、特許権等知的財産権の取得及び申請状況、研究課題の実施を通じた政策提言(寄与した指針又はガイドライン等)*

*（発表業績等には、「研究開発代表者」及び「研究開発分担者」ごとに、それぞれ学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、本提案課題に関連して重要なもの（10件以内）を選択し、直近年度から順に記入すること。）*

*・代表者　○△　○□*

*＜論文・著書＞*

*M.Marusankaku, J.Aaaa, H.Bbbbb, A.Ccccc, Sencing of　building……, Nature, 1,10-20,2015*

*M.Marusankaku, T.Aaaa, A.Bbbbb, T.Ccccc, Method for improvement…, Nature, 2,17-26,2015*

*＜特許権等知的財産権の取得及び申請状況＞*

*＜政策提言＞*

*○○○○○○ガイドライン（○○学会編　XXXX年）*

*・分担者　□□　○○*

*＜論文・著書＞*

*M.Kakukaku, T.Dddd, A.Eeee, T.Ffff, Study on building…………, Nature, 12,32-40,2015*

*M.Kakukaku, T. Dddd, A. Eeee, T.Ffff, Study on rust………, Nature, 10,45-54,2015*

１６．代表機関に関する情報等

16-1.代表機関の概要

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 20XX年00月00日 現在 | | | | | | | | | | | | | | |
| 企業名 | 株式会社　○○○○ | | | | | | | | | | 上場 | | 有(　年　月)･無 | |
| ホームページ | http:// | | | | | | | | | | | | | |
| 設立年月 |  | | | | | | | | | | | | | |
| 本社所在地 | ○○県○○市○○町○丁目○番○号 | | | | | | | | | | | | | |
| 工場 | 本社工場（○○市）、□□工場（□□市） | | | | | | | | | | | | | |
| 研究所 | 本社研究所（○○市） | | | | | | | | | | | | | |
| 代表者名 | 代表取締役　○○○○ | | | | | | | | | | | | | |
| 役員数 | 00 | | 名 | ( | 00 | 名[技術系役員] | | ) | | 資本金 | | 000,000 | | 百万円  [単独] |
| 社員数 | 00,000 | | 名[単独] | ( | 00,000 | 名[研究開発要員] | | ) | |
| 00,000 | | 名[連結] |  | | | | | | 000,000 | | 百万円  [連結] |
| 主要株主 | ○○○○（　　％）、□□□□（　　％）、△△△△（　　％） | | | | | | | | | | | | | |
| 主要取引銀行 | ○○銀行△△支店、□□銀行▽▽支店 | | | | | | | | | | | | | |
| 主要関係会社 | 株式会社　○○○○（販売会社） | | | | | | | | | | | | | |
| 建築研究所等との関係 | 建築研究所あるいは官公庁、公益法人等から受託研究、補助金等の実績があれば、主なものについて記入してください。 | | | | | | | | | | | | | |
| 事業内容 | ○○○○、□□□□の製造及び販売、△△△△の受託研究開発 | | | | | | | | | | | | | |
| 研究開発能力 | 業種 |  | | | | | 研究開発分野 | |  | | | | | |
| 記入例）　□□研究所、▽▽㈱とも協力関係を築いており、本年度も☆☆☆☆の研究開発を実施している。（…等、研究開発の実施能力を示す事柄を記述してください。） | | | | | | | | | | | | | |
| 研究開発実績 | 記入例）　20XX年、独自に○○○○を開発し製造販売している。また、◎◎◎◎について□□大学△△教授の協力を得て研究・開発を実施、企業化の目処が立ち、来年には販売開始予定である。（…等、主な実績を記述してください。箇条書きで結構です。） | | | | | | | | | | | | | |
| 経営状況と  見通し | 記入例）  1.当社は○○○のメーカーであり、当該分野では◎◎◎等は他の追随を許さぬ製品となっている。（…等、貴社の得意面を記述してください。以下同様。）  2.業績面については、▽▽▽の市場拡大に支えられ高水準で推移したため、20XX年☆月期売上高で対前期比○○％増の□□百万円を計上した。また、損益面については○○の受注が拡大、原価低減活動により経常利益で対前年比○○％増の□□百万円を計上した。  3.○○の受注拡大等により増収、増益となる見通しである。 | | | | | | | | | | | | | |
| 企業  コンプライアンス | （コンプライアンス責任者の任命、専用組織設置、規程の設定等の方針、体制等について、簡単に記載してください） | | | | | | | | | | | | | |

16-2.代表機関の財務情報　（注）連結決算実施企業は「連結ベース」で、その他企業は「単体（単独）ベース」で記載してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 決算期  項目 | | 20XX年00月期 | |  | 20XX年00月期 | | | |  | 20XX年00月期 | |  |
| 指数 | 指数 | 指数 |
| 財政状態 | 資本金 | A | 百万円 | 100 | | a | 百万円 | | a/A×100 | a’ | 百万円 | a’/A×100 |
| 自己資本 | B | 百万円 | 100 | | b | 百万円 | | b/B×100 | b’ | 百万円 | b’/B×100 |
| 総資産 | C | 百万円 | 100 | | c | 百万円 | | c/C×100 | c’ | 百万円 | c’/C×100 |
| 経営状態 | 売上高 | D | 百万円 | 100 | | d | 百万円 | | d/D×100 | d’ | 百万円 | d’/D×100 |
| 経常利益 | E | 百万円 | 100 | | e | 百万円 | | e/E×100 | e’ | 百万円 | e’/E×100 |
| 当期利益 | F | 百万円 | 100 | | f | 百万円 | | f/F×100 | f’ | 百万円 | f’/F×100 |
| 財務比率分析 | 自己資本比率 | B/C | | % | | b/c | | % | | b’/c’ | | % |
| 経常利益率1 | E/D | | % | | e/d | | % | | e’/d’ | | % |
| 経常利益率2 | E/C | | % | | e/c | | % | | e’/c’ | | % |
| 研究開発費 | G | | 百万円 | | g | | 百万円 | | g’ | | 百万円 |
| (研究開発比率) | G/D | | % | | g/d | | % | | g’/d’ | | % |
| 配当率 |  | | % | |  | | % | |  | | % |
| 配当性向 |  | | % | |  | | % | |  | | % |
| 業績予想 | 20XX年00月期 |  | | 百万円 | | （注）当事業年度の業績見通しを記載してください。対外公表、事業報告記載数値にても結構です。 | | | | | | |
| 売上高 |  | | 百万円 | |
| 経常利益 |  | | 百万円 | |
| 当期利益 |  | | 百万円 | |

注）経常利益率１は対売上高、経常利益率２は対総資産、研究開発比率は対売上高で記入してください。

注）配当率は配当支払額÷自己資本　配当性向は配当支払額÷今期利益　で記入してください。

注）有価証券報告書もしくは決算書（付属明細書も含む）三期分も合わせてご提出ください。

１７．実施に要する経費

17-1. 経費総額　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | | 中項目 | 建築研究所  委託費 | 実施機関  自己資金 | **合計** |
| 直接経費 | 1.物品費 | 施設整備費 |  |  |  |
| 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| 2.旅　費 | 旅　費 |  |  |  |
| 3.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |
| 謝　金 |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
| 一般管理費  （上記経費の１０％以内） | | |  |  |  |
| 再委託費  （一般管理経費を含む） | | |  |  |  |
| 合　計 | | |  |  |  |

17-2. 期間別経費内訳　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | | 中項目 | ～中間評価  ～20XX年##月 | 中間評価～  20XX年##月～ | **合計** |
| 直接経費 | 1.物品費 | 施設整備費 |  |  |  |
| 設備備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| 2.旅　費 | 旅　費 |  |  |  |
| 3.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |
| 謝　金 |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
| 一般管理費  （上記経費の１０％以内） | | |  |  |  |
| 再委託費  （一般管理経費を含む） | | |  |  |  |
| 建築研究所委託費の合計 | | |  |  |  |
| 実施機関自己資金 | | |  |  |  |
| 建築研究所委託費と  実施機関自己資金の合計 | | |  |  |  |

17-3. 各年度別経費内訳　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | | 中項目 | 2021  年度 | 2022  年度 | 2023  年度 | 2024  年度 | 2025  年度 | 2026  年度 | **小計** |
| 直接経費 | 1.物品費 | 施設整備費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 設備備品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 2.旅　費 | 旅　費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 3.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |  |  |  |  |
| 謝　金 |  |  |  |  |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |  |  |  |
| 一般管理費  （上記経費の１０％以内） | | |  |  |  |  |  |  |  |
| 再委託費  （一般管理経費を含む） | | |  |  |  |  |  |  |  |
| 建築研究所委託費の合計 | | |  |  |  |  |  |  |  |
| 実施機関自己資金 | | |  |  |  |  |  |  |  |
| 建築研究所委託費と  実施機関自己資金の合計 | | |  |  |  |  |  |  |  |

17-4. 機械器具の内訳

　17-4-1. 借料及び損料によるもの（賃借による備品についてのみ記入すること）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　　　度 | 機　械　器　具　名 | 賃 借 の 経 費 (単位:千円) | 数　量 |  |
| 20XX年度 |  |  |  |
| 20XX年度 |  |  |  |
| 20XX年度 |  |  |  |

1. 提案の実施期間に応じ、適宜、欄を増減すること。

　17-4-2. 購入によるもの（50万円以上の機械器具であって、賃借によらないもののみ記入すること）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　　　度 | 機　械　器　具　名 | 単価 (単位:千円) | 数　量 |  |
| 20XX年度 |  |  |  |
| 20XX年度 |  |  |  |
| 20XX年度 |  |  |  |

1. 提案の実施期間に応じ、適宜、欄を増減すること。

17-5. 外注費の内訳（17-1. のその他のうち外注費について記入すること）

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　　　度 | 外注内容 | 外注先 | 外注費 |
| 20XX年度 |  |  |  |
| 20XX年度 |  |  |  |
| 20XX年度 |  |  |  |

1. 提案の実施期間に応じ、適宜、欄を増減すること。

17-6. 再委託費（分担先費用）の内訳（17-1. の再委託費について記入すること）

（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　　　度 | 再委託内容 | 再委託先 | 再委託費 |
| 20XX年度 |  |  |  |
| 20XX年度 |  |  |  |
| 20XX年度 |  |  |  |

1. 提案の実施期間に応じ、適宜、欄を増減すること。

１８．他の研究事業等への申請状況（令和２年度）（代表機関、分担機関ともに記入すること）

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名  （研究代表者氏名）  申請者本人への配分予定額（直接経費） | 役割(代表・分担の別) | *2020*年度の研究経費  （直接経費）  [期間全体の額]  (千円) | エフォート(%)  研究開発課題全体（直接経費）の総額  例）（6,000＋1,000（分担者））×3年 | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 |
| *【本応募研究課題】*  *（2021～2023 ）*  研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額（直接経費）（予定額）  例）6,000×3年 | *○○と△△の相関に関する実験的研究*  *（○○○○）* | *代表* | *6,000*  *[18,000]* | *30* | *（総額21,000千円）\** |
| *科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究（R1~R2・日本学術振興会）* | *△△による□□の耐久性への影響に関する調査研究（○○○○）* | *代表* | *3,000*  *[9,000]* | *20* | *研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。*  *（総額　9,000千円）\** |
| *2020年度○○財団研究助成金（R1・○○財団）* | *××のモニタリングに関する研究*  *（○○○○）* | *分担*  上欄と同様に研究代表者の場合、総額を記載 | *1,000*  *[1,000]* | *10* | *本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。* |

１９．研究費補助等を受けた過去の実績（平成29～令和元年度分）（代表機関、分担機関ともに記入すること）

既に採択済みで研究費を受け入れている又は受け入れる予定となっているもの。適宜読み替え可能。

（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名  （研究代表者氏名） | 役割(代表・分担の別) | *2019*年度の研究経費  （直接経費）  [期間全体の額] | エフォート(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 |
| *2019年度○○財団研究助成金（R1・○○財団* | *××と□□の研究*  *（○○○○）* | *代表* | *1,000*  *[1,000]* | *10* | *本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。*  *（総額　5,000千円）\** |
| *○○事業（2018～2022・国交省）* | *××と□□の研究*  *（○○○○）* | *分担* | *1,000*  *[5,000]* | *10* | *本研究とは××の視点から調査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。* |

２０．補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律（昭和３０年法律第１７９号）第１８条第１項の規定により補助金等の返還が命じられた過去１０年間の事業（代表機関、分担機関ともに記入すること。無ければ「無し」と記載すること。）

（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名  （研究代表者氏名） | 補助額 | 返還額・  返還年度 | 返還理由 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |

２１． 目標達成時における建築研究所支払額の返済方法

* 該当するものを「■」にすること。
* 返済猶予期間は５年以内、返済期間は１５年以内（返済猶予期間を含む。）とすること。

□　一括返済

□　均等年賦返済（返済猶予期間：○年、返済期間：○○年）

□　売上げ見合い返済

（Ａ）建築研究所支払額総額： 　　　　　　　　 ○○，○○○，○○○，○○○円

（Ｂ）目標達成後１５年間の売上げ予想総額： ○○○，○○○，○○○，○○○円

（Ａ）÷（Ｂ）×１００％＝○○％

（代表機関が公募開始日において設立日から２０年以内でかつ未上場又は新興市場に上場している企業の場合は、以下の返済方法も選択可）

□　傾斜配分年賦返済（返済猶予期間：○年、返済期間：○○年）

○「傾斜配分年賦返済」を選択した場合のみ返済計画を下表へ記入すること。

|  |  |
| --- | --- |
| 返済年次 | 返済予定額（千円） |
| １年目 |  |
| ２年目 |  |
| ３年目 |  |
| ４年目 |  |
| ５年目 |  |
| ６年目 |  |
| ７年目 |  |
| ８年目 |  |
| ９年目 |  |
| １０年目 |  |
| １１年目 |  |
| １２年目 |  |
| １３年目 |  |
| １４年目 |  |
| １５年目 |  |

２２．担保

　提供を想定する担保物件や保証について記載すること。研究開発等の終了後、または委託研究開発契約締結時に委託費総額に相当する担保の提供を求めることがあります。なお、年賦返済を選択する場合の担保は必須となります。

＜物件＞

　　　・土地建物等（抵当権・根抵当権）

　　　・有価証券（国債、公共債、もしくは上場株式（自社株を除く））（質権）

　　　・定期預金（質権）など

＜保証＞

　　　・親会社等の連帯保証、銀行等の債務保証など

**※個人保有の資産、個人の連帯保証は担保として設定できません**

＜明　　細＞

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 種類 | 数量・金額 | 場所等 | その他 |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |
| 3 |  |  |  |  |
| 4 |  |  |  |  |
| 5 |  |  |  |  |

２３．建築研究所からの委託費・実施期間が上限を超える理由

* 委託費総額上限を超えて提案する場合、その金額、使途、理由、効果を明確に記載すること。
* 実施期間上限を超えて提案する場合、その期間、実施内容、理由、効果を明確に記載すること。

（該当するものを「■」にすること。）

* 該当なし
* 建築研究所からの委託費総額上限を超える
* 実施期間が上限を超える

【建築研究所からの委託費総額上限を超える理由】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

【実施期間上限を超える理由】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

**応募データ入力、応募書類チェックシート**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募書類 | check |
| 課題提案書 | □ |
| 【計画様式1-1】研究開発参加者リスト | □ |
| 特許明細書又は特許公報（※１） | □ |
| 決算書 or 有価証券報告書（直近３期）（※２） | □ |
| 承諾書（※３） | 面接時□ |

※１ １２．に記載の知的財産権等のうち重要な順に最大5件までZipファイルにまとめて提出

※２　 決算書もしくは有価証券報告書の直近３期分をZipファイルにまとめて提出

代表機関について各１部をZipファイルにまとめて提出

※３ シーズの所有者である全ての機関について、機関ごとに各１部提出

・ 提出書類については漏れがないか確認の上、提出して下さい。なお、応募書類に不足・不備がある場合は、要件不備と見なしますのでご注意ください。

・ 課題提案書は「提案書要約」から２３．まで全てを1つのファイルにまとめてPDFに変換し、提出してください。

・ ファイルの大きさが10MBを超える場合は、分割して提出して下さい。

・本頁は、提出の必要ありません。

・提出する各ファイルの名称は以下のようにして下さい。なお、ファイルへの埋め込み動画と画像のスキャンデータは不可とします。

10\_課題提案書\_代表機関名

11\_研究開発参加者リスト\_代表機関名

20\_知財\_代表機関名

21\_知財\_代表機関名

22\_知財\_代表機関名

23\_知財\_代表機関名

24\_知財\_代表機関名

30\_決算書\_●期\_代表機関名　もしくは　031\_有価証券報告書\_●期\_代表機関名

31\_決算書\_●期\_代表機関名　もしくは　032\_有価証券報告書\_●期\_代表機関名

32\_決算書\_●期\_代表機関名　もしくは　033\_有価証券報告書\_●期\_代表機関名

【面接時提出書類】

・　研究開発の基となるシーズに係る特許がある場合は、面接時において押印された（様式２）の書類を提出すること。

* シーズ（特許）が機関所有の場合、提出者は必ず所有機関における知的財産権を扱う責任者とすること。個人所有の場合は、提出者は所有者個人とすること。発明者からの提出は不可。
* シーズ（特許）が共有の場合は、共有者全員から、自らが共有する特許について共有者ごとに（様式２）を提出すること。

（様式２）

20XX年○○月○○日

国立研究開発法人建築研究所　殿

（シーズの所有者名）

（所属機関） ○○大学

（所属部署） 知的財産本部

（職名） 本部長

　○○　○○　印

承　諾　書

革新的社会資本整備研究開発推進事業（BRAIN）への提案に関し、当該事業へ採択された際には、研究開発開始時に本提案のシーズにかかる下記特許の実施権（再実施権付独占的通常実施権又はその予約）を国立研究開発法人建築研究所（建築研究所）へ設定することについて承諾いたします。

記

1. 本提案のシーズにかかる実施権設定特許
2. 発明の名称 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

出願番号 ：　特願○○○○－○○○○○○

発明者 ：　○○○○、○○○○（全員記載）

出願人(特許権者) ：　○○大学、○○○○株式会社（全員記載）

1. 発明の名称 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

出願番号 ：　特願○○○○－○○○○○○

発明者 ：　○○○○、○○○○（全員記載）

出願人 ：　○○大学、○○○○株式会社（全員記載）

1. 発明の名称 ：　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

出願番号 ：　ＰＣＴ／ＪＰ○○○○／○○○○○○

発明者 ：　○○○○、○○○○（全員記載）

出願人 ：　○○大学、○○○○株式会社（全員記載）

1. 成果利用料対象製品・サービス

○○○○○○○○

1. シーズ特許の建築研究所への実施権設定・成果利用料の内容

* 該当するものを「■」にすること。

再実施権付独占的通常実施権

通常実施権設定範囲：　 □　全範囲

□　限定（限定範囲を記載）

自らへの成果利用料の配分：売上げの○％

以　上